

ます。

4つ目として、教育に関する「大綱」を市長が策定することです。このことにより地域住民の意向により一層の反映と地方公共団体における教育、文化の振興の推進を図ります。

問 高浜市での総合教育会議と大綱について。

答 総合教育会議にかかる事務は、市長部局で行うことが原則ですが、教育委員会事務局に委任または補助執行させることが可能です。市では教育に関する専門性の高い事項は、教育委員会が担うことが効率的、効果的であると考え、総合教育に係る事務を教育委員会事務局に補助執行させる考えです。

大綱については地方公共団体の教育、学術及び文化の振興に関する施策についての根本となる方針を定めるとあります。本市ではこれまでのように義務教育に力を入れていくとの観点から、総合計画中期目標(4)を大綱に据える方向で検討していくことを考えています。大綱は、改正法施行日の平成27年4月1日以降、できるだけ速やかに総合教育会議にて協議し、策定する必要がありますが、大綱の対象期間は、4〜5年程度を想定しています。



柴田 耕一 議員

平成27年度予算編成について

問 「みんなでまちをきれいにしよう条例」を活用した土地の適正管理及び環境教育について。

答 この条例の特徴は、土地所有者等に対し、雑草や不法投棄の誘発など、公衆衛生の低下、景観の悪化を防ぐため、手紙訪問、電話などで、土地の適正な管理をお願いすることができ

るものであり、平成25年度の実績は、43件、条例の趣旨を理解して頂き、速やかに草刈等をして頂いています。環境教育については、高浜小学校、高取小学校、高浜中学校等、生徒自ら企画立案し行動されており、新たに、高浜高校が、環境美化活動を検討されております。

問 衣浦大橋東交差点高架事業等の進捗状況について。

答 現在、上部工工事に入っており、衣浦大橋東交差点と北交差点部分の橋桁架設工事は、平成27年1月より、夜間工事に

て橋脚設置を実施するとともに、国道419号の4車線化については、年度末に、小垣江付近まで供用開始予定です。

問 都市計画道路高浜碧南線との交差点について。

答 現在、県にて、神明交差点から、蛇抜大橋を含んだ衣浦大橋北交差点の間について、4車線化への調査検討業務を進めていますので、関係機関と調整して交差点協議を行ってまいります。

問 ライフライン対策及び整備状況について。

答 配水管の総延長に対する耐震化率は、約13%となっており、耐震管事業については、国、県と協議し、安心安全確保の為、着実に進めてまいります。

問 防犯対策について。

答 市民団体、事業者及び関係機関等と防犯ネットワーク会議を立ち上げ、夜間青色防犯パトロール等を行っていると、来年度、防犯カメラの設置を計画しています。

問 交通安全対策について。

答 道路区画線、路面カラー舗装、側溝蓋設置等を行うとともに、各学校における通学路安全点検にて要望されたものに基づき、現地を確認し、警察を始めとする関係機関へ働きかけを含め対策を進めてまいります。



杉浦 辰夫 議員

平成27年度予算編成について

問 市道港線の今後の予定について。

答 だるま窯付近は、中部電力N-TT、ケーブルテレビが架空線の移設工事を進め、水道、ガスの地下埋設物の移設工事へ移る予定。本体工は、入札が無事執行後、施工計画の協議を進めるが、年度内の竣工は厳しい。

横浜橋南工区は、道路用地の土地買収と、道路事業物件移転補償が順調に進捗することとして、平成32年頃の事業完了を目指して計画を進めます。



問 高浜市は、「過去地震最大モデル」と「理論上最大想定モ